

代表質問

中国ビジネスサポートデスクのあり方の抜本的見直しを

(新政みえ/桑名市・桑名郡選出)

三谷 哲央 議員



問

上海の三重県中国ビジネスサポートデスクの役割は、商品の売り込み等より、企業進出のための登記や、既に進出している企業の労務管理や会計処理の支援等が主になっているのではないかと思われま。しかし、中国は購買意欲が旺盛な13億人を擁する巨大マーケットであり、商品の輸出促進や販路開拓、観光客の誘致などへ、その役割の軸足を移すべきと思。います。上海のサポートデスクのあり方の抜本的見直しを行う必要があると考えますが、いかがですか。

答

サポートデスクでは、昨年、販路開拓イベントを実施するなど、巨大マーケットとしての中国を意識した取り組みに力を入れ始めたところ。です。製造業の新規進出相談が少なくなっている反面、県産品の中国での販売や、中国人観光客の誘致を希望する



上海での日中ものづくり商談会の様子

声が高まっているなど、経済情勢は変化しており、今後のサポートデスクのあり方については、「みえ国際展開に関する基本方針評価検討部会」での議論も踏まえ、検討していきます。

その他の質問事項
○平成27年度三重県経営方針(案)について ほか

持続可能な財政運営を

(自民みらい/桑名市・桑名郡選出)



問

厳しい財政状況の下、国民体育大会を始めとする大規模事業に要する財源を確保しつつ、子や孫の世代にツケを回さない、持続可能な財政運営をどのように確立していくのか、知事の考えをお伺いします。また、目標として掲げている県債残高の減少については、その達成が持続可能な財政運営の確立に向けた第一歩となり、県民から大いに注目されています。そこで、「三重県行財政改革取組」に掲げた県債残高目標は達成できるのかどうかについてもお伺いします。

答

持続可能な財政運営の確立は将来の県民に明るい未来を届けるための県政を支



える最も重要な基盤です。今後、事業の一層の選択と集中を図る一方、真に必要な支出は優先度を決めてしっかりと行い、将来の三重県を活力あるものにする。ことにより、安定した税収の確保につなげ、次世代に続く持続可能な財政運営の確立を目指します。また、県債残高の目標は達成可能と考えていますが、国の動向も注視し必要な調整を行っていきます。その他の質問事項
○知事の自己評価について ほか

一般質問

みえフードイノベーションの充実強化を

(新政みえ/鈴鹿市選出)

藤田 宜三 議員



問

「もうかる農業」のリーディングプロジェクトといえる、①みえフードイノベーションの取り組みを進める中で、新しい商品開発の方向性も提案しながら具体化に向けて参画していける立場にある、県の研究所が果たす役割は非常に重要だと考えます。そこで、県の研究所がもっと幅広く参画して、三重県農業の可能性を広げていく取り組みについてお聞かせください。

答

新たな商品・サービスを創出する上で、県研究所の果たす役割も大きくなっており、県では、県研究所を中心に、②ICTなどを活用した新技術の開発や医療・健康分野の研究が必要になるプロジェクトにも力を入れていきます。今後さらに研究所の機能を最大限に発揮し、付加価値の高い農業に取り組みしていきます。



県の研究成果を生かした低リン米

その他の質問事項
○医療・健康・福祉産業の活性化について ほか

文中の傍線部分については、5~6ページに用語解説を掲載しています。